

質問（22 条関連）

解説図 22.5 で、孔周囲の補強筋の有効な範囲 c 内の a_s に開孔上下の補強筋を考慮したいのですが可能でしょうか。1988 年版では考慮していました。1999 年版の計算例では開孔上下の a_s は考慮しないようでした。ちなみにあるメーカーに問い合わせたところそのメーカーの既製品は開孔上下の a_s も考慮して認定を取得したとのことでした。

（匿名希望）

回答

孔周囲の補強筋は、開孔の斜め 45 度方向に理想的なひび割れ、すなわち解説図 22.2 の破線のようなひび割れが生じることにに対して補強するものです。したがって、この面を横切る必要があります。よって、上下の主筋を拘束している横補強筋は計算に含めるべきではありません。なお、上下の主筋を拘束している横補強筋は、主筋の座屈を防ぐ（または配筋間隔を確保する）ために必要です。

上下の横補強筋を加算する認定品があるかもしれませんが、それは特別な検討によるものであり、一般化はできません。